



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月29日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻田 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 木船 亨

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	15,200	0.4	1,245	42.2	1,416	23.5	167	77.6
2018年3月期第3四半期	15,257	3.7	875	25.2	1,146	31.1	748	20.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 492百万円 ( %) 2018年3月期第3四半期 1,393百万円 (117.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	6.25	
2018年3月期第3四半期	27.88	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	22,046	16,005	73.0
2018年3月期	23,290	16,857	72.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 16,092百万円 2018年3月期 16,899百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		11.00	11.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	3.3	1,350	45.3	1,600	30.5	300	62.2	11.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	29,748,200 株	2018年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	2,895,956 株	2018年3月期	2,895,808 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	26,852,347 株	2018年3月期3Q	26,852,410 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

「2019年3月期 第3四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に総じて緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦や米国の政権の運営不安により先行き不透明な状況であります。

精糖業界においては、消費が減少傾向にあるなか、加糖調製品や異性化糖及び他甘味料の浸食など厳しい販売状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるなか、砂糖は製品の安定供給に取り組み、機能性素材は高付加価値提案型の販売活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高15,200百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益1,245百万円（同42.2%増）、経常利益1,416百万円（同23.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益167百万円（同77.6%減）の減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 精糖

精糖事業においては、前半は菓子・冷菓向けの販売が好調に推移したものの、夏場の酷暑、台風の影響で飲料向け出荷が伸び悩み、期待された年末需要でも全体的に回復することはできず、販売数量は前年同期を下回りました。利益面では液糖製造の集約化を進め、生産合理化を図ったことにより、引き続き、増益を維持することができました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高8,684百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益1,350百万円（同19.8%増）の減収増益となりました。

#### ② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、整腸作用、血中脂質の低減効果、食後血糖値の低減効果に関する3つの機能性表示が受理されたことに加え、低糖質素材の根強い需要もあり、国内での新規採用が増加したことにより増収となりました。切花活力剤「キープ・フラワー」については、テレビCMを実施し、拡販を図りましたが、花卉市場低迷が続く、概ね前年同期並みの売上高になりました。連結子会社ユニテックフーズ(株)は主力製品ゼラチン、ペクチンの販売が伸長し、増収となりました。

利益面では、タイの連結子会社Fuji Nihon Thai Inulin Co., Ltd.において、第2四半期末において、固定資産の減損損失を計上したため、減価償却費の負担が軽減し、同社の業績が改善いたしました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高5,878百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益211百万円（前年同期営業利益13百万円）の増収増益となりました。

#### ③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高461百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益405百万円（同1.2%減）の増収減益となりましたが、引き続き安定収益確保に貢献いたしました。

#### ④ その他食品

その他食品は、タイでの食品関連事業が中心ですが、業績は売上高176百万円（前年同期比59.7%増）、営業損失72百万円（前年同期営業損失99百万円）の増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5.3%減少し、22,046百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

#### ① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ11.5%増加し、10,561百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ16.9%減少し、11,485百万円となりました。これは主に有形固定資産及び投資有価証券の減少等によるものであります。

#### ② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ0.3%増加し、4,439百万円となりました。これは主に未払法人税等の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ20.1%減少し、1,602百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる繰延税金負債の減少等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5.1%減少し、16,005百万円となりました。これは主に時価下落によるその他有価証券評価差額金の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年10月19日付で公表しました通期業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,343,407	3,642,865
受取手形及び売掛金	2,806,196	2,813,762
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	2,055,612	2,061,420
仕掛品	131,970	110,297
原材料及び貯蔵品	700,988	568,474
その他	1,143,077	1,067,107
貸倒引当金	△4,708	△2,301
流動資産合計	9,476,545	10,561,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	809,036	474,264
機械装置及び運搬具（純額）	898,690	112,696
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	90,750	272
その他（純額）	92,129	74,077
有形固定資産合計	4,418,042	3,188,745
無形固定資産		
のれん	253,842	172,850
その他	112,890	125,109
無形固定資産合計	366,732	297,959
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000,310	6,048,874
関係会社長期貸付金	1,773,240	1,706,600
その他	270,421	264,470
貸倒引当金	△15,278	△21,420
投資その他の資産合計	9,028,694	7,998,523
固定資産合計	13,813,469	11,485,228
資産合計	23,290,014	22,046,855

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,460,091	1,361,953
短期借入金	1,809,568	1,843,793
未払法人税等	195,792	402,544
賞与引当金	118,123	56,984
その他	844,583	773,972
流動負債合計	4,428,159	4,439,249
固定負債		
長期借入金	548,097	426,445
退職給付に係る負債	18,251	-
資産除去債務	65,987	66,486
その他	1,371,962	1,109,459
固定負債合計	2,004,298	1,602,390
負債合計	6,432,458	6,041,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,049,343	2,049,343
利益剰余金	11,743,913	11,547,844
自己株式	△717,035	△717,126
株主資本合計	14,600,682	14,404,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,255,650	1,644,804
為替換算調整勘定	73,507	70,014
退職給付に係る調整累計額	△30,555	△26,711
その他の包括利益累計額合計	2,298,602	1,688,108
非支配株主持分	△41,727	△87,414
純資産合計	16,857,556	16,005,215
負債純資産合計	23,290,014	22,046,855

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	15,257,315	15,200,210
売上原価	11,743,453	11,150,981
売上総利益	3,513,861	4,049,229
販売費及び一般管理費	2,637,961	2,803,283
営業利益	875,900	1,245,945
営業外収益		
受取利息	22,742	20,544
受取配当金	64,523	66,841
為替差益	51,883	2,593
持分法による投資利益	120,823	88,649
その他	33,364	30,706
営業外収益合計	293,337	209,335
営業外費用		
支払利息	22,309	23,135
その他	61	15,570
営業外費用合計	22,371	38,706
経常利益	1,146,866	1,416,574
特別利益		
固定資産売却益	264	-
投資有価証券売却益	-	503,769
特別利益合計	264	503,769
特別損失		
固定資産除却損	433	43
減損損失	15,285	1,145,100
投資有価証券売却損	-	3,267
投資有価証券評価損	-	23,163
投資有価証券償還損	2,472	-
特別損失合計	18,190	1,171,575
税金等調整前四半期純利益	1,128,939	748,768
法人税、住民税及び事業税	369,149	583,045
法人税等調整額	38,504	45,266
法人税等合計	407,654	628,311
四半期純利益	721,285	120,457
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,215	△47,281
親会社株主に帰属する四半期純利益	748,500	167,738

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	721,285	120,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	681,339	△610,845
為替換算調整勘定	△15,467	△5,965
退職給付に係る調整額	6,340	3,844
その他の包括利益合計	672,212	△612,965
四半期包括利益	1,393,497	△492,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,421,428	△445,015
非支配株主に係る四半期包括利益	△27,930	△47,492

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結会計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の投資の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,323,900	5,363,137	460,023	110,254	15,257,315	—	15,257,315
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,867	—	2,833	—	6,701	△6,701	—
計	9,327,768	5,363,137	462,857	110,254	15,264,017	△6,701	15,257,315
セグメント利益 又は損失(△)	1,127,524	13,541	411,095	△99,312	1,452,849	△576,949	875,900

(注) 1 セグメント利益の調整額△576,949千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,684,339	5,878,701	461,107	176,061	15,200,210	—	15,200,210
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,913	2,736	3,312	15,637	26,599	△26,599	—
計	8,689,253	5,881,437	464,419	191,699	15,226,810	△26,599	15,200,210
セグメント利益 又は損失(△)	1,350,292	211,692	405,988	△72,971	1,895,001	△649,056	1,245,945

(注) 1 セグメント利益の調整額△649,056千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に、「機能性素材」セグメントにおいて985,716千円、「その他食品」セグメントにおいて159,318千円の減損損失を計上しております。